

平成29年2月14日

関係業者 各位

## 入札依頼

■担当者：広報・支援室 佐藤、斉藤

連絡先：電話 03-3519-2361 E-MAIL : kouhou@jpaa.or.jp

### ■概要

依頼業務	●「ホームページサーバー(AWS)の設計、構築、保守、運用、バックアップ」 ※別紙参照
要件	●「APN コンサルティングパートナー」であること ※その他の要件については別紙参照
提出書類	■お見積書（別紙の見積書様式に則って提出してください） ■会社案内
提出期限	平成29年2月17日（金）16:00
提出先	弁理士会館（東京都千代田区霞が関3-4-2）2階 広報・支援室 佐藤 あて（メールでの添付データも可）
選定方法	最低価格落札方式
予定	2月下旬 結果のご連絡 3月上旬 サーバー利用開始
備考	■当会では事業費の削減に取り組んでいることを何卒ご理解ください。 ■落札額等のお問合せにはお答えできません。ご了承ください。 ■初回入札の業者様につきましては、お見積書とともに会社概要のご提出をお願いいたします。 ■お見積書様式を Excel ファイルでご入用の方はお申し出ください。

# サーバー・ネットワーク保守・運用業者 入札公募要件

## 1. 依頼範囲

- ・設計(H28年度)
- ・構築(H28年度)
- ・保守・運用・バックアップ(H28・29年度)

## 2. 情報提供

- ・設計等に必要な情報は当会またはホームページ保守業者から提供する。

## 3. サーバー動作環境

- ・ OS は CentOS を前提とすること。
- ・ LAMP 環境を基本とします。

## 4. 利用サーバー

- ・ ホームページサーバーは、現行サーバーからアマゾンウェブサービスジャパン(株)の AWS に移行し、平成 29 年 3 月上旬から試行期間とし、平成 29 年 4 月から正式稼働とする。
- ・ サーバーホスティング会社との契約主体は、日本弁理士会とする。

## 5. インフラ構成

- ・ 24 時間 365 日稼働を前提とするため、WEB サーバーは 2 台以上の構成を前提とする。以下についても留意すること。
- 通常稼働時は、構成している WEB サーバー全てが稼働すること
- WEB サーバーの障害発生時には、稼働している WEB サーバーのみで稼働できること(性能劣化は想定して構わない)
- CMS で管理するコンテンツを WEB サーバーごとに配信するといった手間が発生しないこと。
- ・ 本会とサーバー業者との間で契約締結し、調達したサーバー環境上に構築する。(本会は契約窓口としてのみ機能する。構築や運用は委託範囲とすること。)

以下の要件を必須事項とする。

- スケールアップ・スケールアウト指示に対応可能であること。
- バーチャルマシンについて当会が管理者権限を有すること。
- 必要に応じて複数のバーチャルマシンが起動可能であること。

- ・インフラの構成変更や調達ルートの変更には誠意を持って対応すること。

## 6. 拡張性

- ・アクセス数の増加に対応ができるよう柔軟に対応できるような構成とすること。構成要素毎に拡張方式がスケールアップまたはスケールアウトのどちらかであることを明記すること。
- ・スケールアップ、スケールダウンは上下限設定指示に応じること。

## 7. 運用・保守・バックアップ

### (1) 運用条件

- ・ 定期メンテナンスを除き、24 時間 365 日稼働を前提とすること。
  - ・ 24 時間 365 日ホームページの死活監視をおこない、不具合発生時は一次窓口となること。障害検知時のメール通知は 24 時間 365 日を想定するが、復旧に向けての対応は下記(2)保守条件のとおりを想定すること。
  - ・ 障害についてはコンテンツ、インフラを問わず、復旧責任を持つこと。ただし、コンテンツ復旧責任については、原則サーバーに関連し、必要とされる場合のみとする。
  - ・ firewall のメンテナンスを必要に応じて行うこと。
  - ・ SSL 証明書の更新に対応すること。
  - ・ 以下のログは必ず取得すること。
- アクセスログ(保存期間 1 ヶ月以上)
- 1) WEB サーバー
- OS のログ(保存期間 1 ヶ月以上)
- 1) システムログ
  - 2) セキュリティログ

### (2) 保守条件

平日日中(午前 9 時から午後 5 時)に発生した障害については、1 時間以内に初動対応すること。

障害についてはコンテンツ、インフラを問わず、復旧責任を持つこと。

セキュリティ面で重要度の高いパッチ適用作業については、保守に含めること。(3 ヶ月に 1 回程度を想定している)

定期保守は月 1 回とする。

瑕疵担保期間は 1 年以上とする。

### (3) バックアップ

- ・ サーバーは、稼働時、構成の変更時にマシンイメージのバックアップを取得・保存すること。
- ・ ネットワーク機器は、稼働時、構成の変更時に設定ファイルのバックアップを取得・保存すること。
- ・ コンテンツは週 1 回、2 世代のバックアップを取得すること。
- ・ 本番リリース前に、バックアップの復元試験を実施すること。

# 見積書

日本弁理士会

年 月 日

社名

住所	〒
----	---

担当者名	
------	--

件名	ホームページサーバー(AWS)の保守・運用・バックアップ
合計 (税込)	¥

品目	価格	
サーバー設計(平成28年度)		円
サーバー構築(平成28年度)		円
サーバー保守・運用・バックアップ(平成28・29年度)	平成28年度	円/日 × 31日 = 円 ※1
	平成29年度	円/月 × 12か月 = 円 ※2

小計	円
消費税	円
合計	円

※1 平成28年度中のサーバー保守・運用・バックアップ費は、日割り計算での見積とすること  
※2 サーバー保守・運用・バックアップ費は月額も記載すること

備考